

夢と志を育てる学園

TAMATE YAMA

玉手山学園広報

巻頭 理事長挨拶

玉手山学園って
どんな学園？

2021
秋号
vol.
97

80th
Tamateyama 2022
Dreams & Wills

2022年、玉手山学園は
創立80周年を迎えます



DREAMS & WILLS

恩 感

建学の精神「感恩」

人は さまざまな恩恵のもとで 生かされている
この真理に目覚め 感動 感謝から生まれる 豊かな心と情熱をもって
人の幸せを願い 行動するとき 私たちは成長し 社会に貢献できる
～「ありがとう」に出会い 気づき 感動 感謝の行動から
新しい「ありがとう」が生まれる～

玉手山学園って どんな学園?

私たちは次のような学園を
めざしています

玉手山学園ブランド(価値・評価)

ありがとうを大切にする 建学の精神「感恩」
「夢と志」(Dreams & Wills) を育てる
その豊かな心を形にし行動する
できる方法を考える やってみる チャレンジする
元気 やる気で 夢中になる
笑い あいさつし 優しく接する

すべての教職員一人一人が心がけて実践し
本当に 学生・生徒・園児、保護者が 実感し
学園ブランド(価値・評価)が醸成されていきます。

【例1】 ありがとうを大切にする 建学の精神「感恩」

「夢と志」(Dreams & Wills) を育てる その豊かな心を形にし 行動する

学園80周年 テーマ 「TAMA FAN FUN! ~みんなでたのしもう~」

令和4年は玉手山学園創立80周年です。学生・生徒・園児、教職員、保護者、卒業生、そして地域の人に感謝し、ともに楽しみたい。この豊かな心を形にしていく、それが80周年記念事業です。学園を(で)楽しむ? HOW(どうやって)? WHO(誰が)? 楽しめば、ありがとうと元気が生まれ、夢と志(Dreams & Wills)が育ち私たちは成長できます。多くの方から“楽しむ”案をいただき本当にありがとうございました。それらをもとに80周年WT(ワーキングチーム)が80周年記念事業(楽しむプログラム)を企画しています。特設サイトをぜひご覧ください。そして自分はどう楽しむかをワクワクしながら考え、自分の“やってみたい”にチャレンジし80周年記念事業に参加し夢中になってください。(詳しくは本誌4・5頁にも掲載)

【例2】 できる方法を考える やってみる チャレンジする

キーワード **YouTube 動画**

80周年記念事業(案)のなかで、最も多く出てきたワードの一つがYouTubeです。誰でも参加OK、YouTube 動画にどんどんチャレンジし80周年を楽しみ盛り上げてほしいと思います。大学・短大WEBクラブや学園地域連携クラブの学生たちにも夢中になってほしいと思います。学生・生徒・園児たちの好奇心、チャレンジ意欲(やってみたい!)を応援します。

【例3】 できる方法を考える やってみる チャレンジする

がんばれ R3秋 美葉祭(福科大・関女短の学祭) 学祭実行委員学生の期待と不安

R4秋 美葉祭と同じ日に80周年プログラム(の一部)を開催できれば..

令和2年度はコロナ禍で美葉祭は中止になりました。コロナとの戦いで、対応が安定しワクチン接種効果も期待できるようになり、令和3年度は、“できる形(対面とリモートの併行(ハイブリッド))”で、学生たちは美葉祭の実行を企画しています。(詳しくは本誌6頁にも掲載)不安が多い中、“できる方法を考えやってみよう”行動、チャレンジする学生たちを頼もしく誇りに思います。学園教職員も応援します。(もし何かあったら心配だから“やめて!”とは言いません)

【例4】 できる方法を考える 笑い あいさつし 優しく接する

“Kanjo” こども園 午後7時まで&土曜保育 園教職員を誇りに思う

認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園は、令和4年度から保育時間の午後7時までの延長と土曜日保育をスタートさせます。社会のニーズに応え、一層「良質の教育・保育」を提供しようとチャレンジを続け、日々笑い あいさつし 優しく接している園教職員を誇りに思います。 がんばれ!“Kanjo”こども園

夢中になってますか そろそろ中だるみ?

今年も早9月、4月の“やる気”が萎んで（凹んで）きてませんか?

「夢は逃げない 逃げるのはいつも自分」 この言葉を思い出し見つめ直してください。

コロナ対応の協力に感謝 おかげで対面授業継続

令和2年度は学園構成員の皆さんが、コロナ予防のルール・マナーを守り、色々なコロナ制限受容の“おかげ”で、教育遂行(対面授業)ができました。

令和3年度も All 玉手山で豊かな学園生活を実現させましょう。

For the students の視座

学園の教育活動の基本的視座は“*For the students*”、

「何ができるのか 何をすべきか」学園教職員が持てる力を出し役割を果たして、学生・生徒・園児が豊かに成長します。



2021.6.14 高校生に大学生がFOP出前講座
FOPって何? なるほどっ面白そう! 夢と志の芽生え



2021.6.14 FOP出前講座で 高齢者送迎の三輪自転車シクロポリタン
運転してみたい… 夢と志の始まり



2021.6.25 玉手山学生赤十字奉仕団の学生たち
夢と志が形に行動に



2021.7.15 福科大高 吹奏楽部が 柏原新庁舎テラスで柏原市歌を演奏&CD贈呈
元気 やる気で 夢中になる

恩 感

建学の精神「感恩」

理事長・学園長 江端 源治

学園創立80周年記念事業のご案内

#Tamaファン

法人本部 江端 将史

2022年(令和4年)、学校法人玉手山学園は創立80周年を迎えます。
日頃の感謝を込めて、皆さまと一緒に80周年を大いに楽しむべく、
「学園創立80周年記念事業」を実施します!

記念事業の基本姿勢

- ✓ 学園構成員(学生・生徒・園児・教職員)が主役
- ✓ 学園構成員、地元、OBに感謝
- ✓ 固定観念に囚われない自由な発想
- ✓ 省エネで成果を

現在ワーキングチームにて学園構成員、卒業生、地域の方が楽しめる事業案を企画しておりますので、是非楽しみにお待ちください!

記念事業の趣旨

玉手山学園80周年(2022年)記念事業 80周年を感謝し 楽しみ 学園を愛し 成長する

玉手山学園は2022年(令和4年)に創立80周年を迎えます
学園は多くみなさまに支え続けられています
学生・生徒・園児・教職員 保護者 卒業生 地域の人に感謝し ともに楽しみたい
80周年を迎えられる「ありがとう」に気づき その豊かな心を 形にし 行動して
新しい「ありがとう」につなげ 成長します
それが「学園創立80周年記念事業」です

記念事業のテーマ

「TAMA FAN FUN! ~みんなでたのしもう~」

80周年記念事業をみんな(玉手山学園のFAN)でたのしむ(FUN)、
学園のファン(FAN)でいることをたのしむ、学園をたのしむ。
みんなが笑顔になり、学園全体がつながり、学園が益々好きになる。
FAN・FUNいっぱい80周年記念事業を行いたい想いが詰まったテーマです。

記念事業の紹介など最新情報を順次お知らせいたします



80周年記念事業
特設サイト



公式LINEアカウント

記念事業のシンボルマーク

高校の美術・漫画研究部にデザイン候補案を作成いただき、高校生とワーキングチームの投票により決定いたしました！



〈シンボルマークのコンセプト〉

学園のスクールカラーのタマブルーが活かせるように、クールな印象を受けるデザインにしました。丸い形をつなぎ合わせ、無限の形にも見えるようにしました。玉手山学園に長くあり続けてほしいという意味を込めました。

作品を多くの人に選んでいただき大変光栄です。ロゴを考える上で70周年のデザインを参考にし、今までとは違うデザインにしようとアイデアを考えました。3年間、美術部で頑張ってきましたが、今回は他の部員も出品していて、とてもうれしかったです。今は秋の展覧会に向けて、作品を作っているところですが、さらにクラブ活動が活発になるよう頑張っていきます。



朝山 優さん
関西福祉科学大学高等学校 3年
美術・漫画研究部

玉手山学園80周年記念寄付(返礼品付)

80周年を機に教育研究及び施設設備の整備などに要する経費の充実を図り、本学園の教育の発展に資することを趣旨として、寄付金を恒常的に募ることにいたしました。

一定金額以上をご寄付いただいた個人及び法人の皆さまへ感謝をこめて、寄付金額の3割を評価上限額とした返礼品を謹呈いたします。

詳細は確定次第、「80周年記念事業特設サイト」にてお知らせいたします。

学園80周年記念事業構想ワーキングチーム

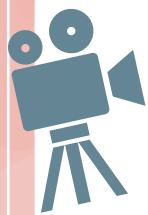
リーダー 江原 源治(理事長・学園長)

メンバー 藤原 靖浩(大学教育学部) 廣島 玲子(大学保健医療学部)
小林 友美(大学事務局) 森川 一揮(大学事務局)
一谷 圭(大学事務局) 松下 忠明(高等学校)
渡辺 宏治(高等学校) 小森 泉(高等学校)
古山 三樹夫(高等学校) 芹原 正子(高等事務部)
平岡 教子(幼稚園) 山口 良一(法人本部)
松井 愛(法人本部) 江端 将史(法人本部)

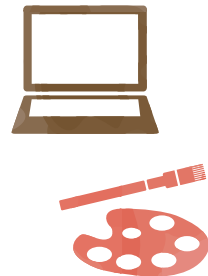
主管部署 法人本部経営企画室

早川 充昭 與原 真弓 植田 陽 江端 万純





令和3年度 美葉祭(大学祭)のご案内



大学事務局 学生支援センター 林 広人

今年度の大学祭は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、大学祭特設WEBサイトを活用したオンラインで開催いたします！

オンラインでの大学祭って!?!とあまりイメージが湧いて

こないかと思いますが、クラブやサークル、ゼミなど、学生・教職員の活動の成果を動画や写真で表現し、期間中にWEB上で閲覧いただけるようにするものです。

今回のオンライン大学祭では大きく3つの部門を予定しています。

『ステージパフォーマンス部門』

ダンスや軽音楽、演劇などのパフォーマンスを事前に撮影し、録画した映像を大学祭当日に配信します！



『LIVE配信部門』

大学祭当日に、YouTubeライブにて様々な企画を生配信します！



『録画・展示部門』

事前に撮影、制作した動画や写真、イラスト等の素材を大学祭特設WEBサイト上に期間中自由に閲覧できるように掲載します！



その他にも、福科大・関女の学生、教職員を対象に、「フォトコンテスト」「仮装コンテスト」「自作動画コンテスト」の募集をしています。大学祭当日に、一般の方も含め皆様の投票をもって、入賞作品が決定します。その他、豪華景品が当たる大抽選会も開催します。

昨年度の大学祭は新型コロナウイルス感染症の影響によりやむを得ず中止となりましたが、昨年度開催できなかった分、多くの学生たちの活動発表の場を設けるために、今年度は舞台をオンラインに変更し開催いたします。

初めてのオンライン開催ということもあり、試行錯誤の毎日ですが、大学祭実行委員会の学生たちが中心となり、現在鋭意準備中です！

是非大学祭当日は大学祭特設WEBサイトまで足を運んでみてください！

令和3年度 美葉祭開催日程(予定)

10月30日(土)10時~16時

10月31日(日)10時~16時

オンライン大学祭

特設WEBサイトはこちら →



短大4学科の取り組み

保育学科

保育学科のユニークな授業を紹介します。

“こどものリトミック”

音楽を通してこどもの潜在的な基礎能力の発達を促すリトミックを学び、「リトミック指導資格2級」取得をめざします。



“こどもの運動遊び”

附属幼稚園と連携し、運動遊びの在り方と指導法を学びます。



これらの学びを通して、保育者に必要な実践的な技術や能力を養い、子どものところに寄り添い、ともに歩む力を育てます。

歯科衛生学科

歯科衛生学科では、5月に3年生107名による『宣誓式』が行われ、臨床実習が始まりました。また、徹底した感染対策を施しつつ、附属幼稚園における歯科保健指導実習や、青組さんの歯科検診、関連の幼稚園におけるフッ素塗布実習なども行っています。



宣誓式



臨床実習室を使つての青組さん歯科検診



フッ素塗布実習



附属幼稚園における実習

養護保健学科

養護保健学科の「採用試験対策に向けたプレーストリーミング」を紹介します。

1年後に迫った採用試験に向けて「私が1年生の間になければならないこと」をテーマにKJ法を参考にゼミ単位でまとめ発表しました。毎年の取り組みで、7月10日時点の教員採用試験1次合格者は19人中11名という成果が出ています。多くの学生の現役合格を期待します。



医療秘書学科

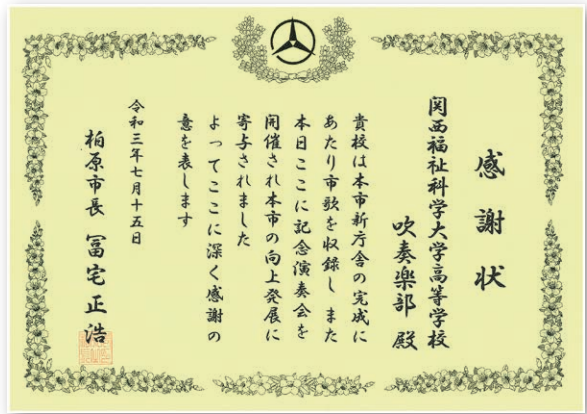
医療秘書学科では“Enjoy & learning” をモットーとした教育を実践しています。その1つとして、ときに難解な医学用語について、楽しく学ぶために“医学用語カルタ”作りに取り組んでいます。今回、みんなで考えたカルタ読み札によるThe “Dreams and Wills” Championship第1回医学用語カルタ大会学園長杯を立教館にて開催しました。白熱した医療秘書学科カルタ女子、大いに楽しみ、そして学ぶことができました。



柏原市「市歌」演奏 並びに収録CD贈呈式

～ 2021年7月15日柏原市新庁舎にて～

高校 安田 伸一



柏原市新庁舎を祝い柏原市歌(昭和33年10月1日市政施行式典において制定)の録音CD贈呈案を提案いたしましたところ、理事長の同意をいただき、具体的な動きに入らせていただきました。



柏原市への贈呈となると、将来に残るしっかりとした音源を創らなければと思い、手探り状態から始めました。4月17日の新庁舎完成式典に間に合わす予定で、歌詞・吹奏楽の楽譜を準備して練習に入りました。しかし、コロナ禍で聖火リレーも中止となり、思うように収録がはかどらず、結局、式典に間に合わすことができませんでした。

その後、感染防止対策をしっかり行いながら練習を続け、また、柏原市在住の保護者の方に歌唱指導をしていただき、6月に歌と吹奏楽の収録を終えることができました。完成したCDを聴き、改めて元気の出る大変力強い市歌であることに感動いたしました。

時期は遅くなりましたが、粘り強く頑張っている吹奏楽部員の演奏を、新庁舎前では是非聴いていただきたい旨をお願いし、7月15日(木)に式典開催の運びとなりました。

当日、柏原市長 富宅正浩様、玉手山学園理事長、高等学校長をはじめ、保護者の方々を含む多くみなさまにご参加賜り、無事演奏を終えることができました。途中、天候が急変し、雨が降り始めましたが、生徒たちは柏原市歌を最後まで力強く、立派に演奏してくれました。

ご尽力賜りましたみなさま方へ、心より感謝と御礼を申し上げます。



令和3年度 クラブ活動報告



4月から7月までのクラブ活動のおもな結果を報告させていただきます

なぎなた部

令和3年度春季大会兼全国高等学校総体
大阪府予選兼国体一次予選会(6月)

団体の部 第2位

演技の部 第2位

この結果、令和3年度全国高等学校総合体育大会
なぎなた競技大会 演技の部に出場決定(8月 石川県)

日本拳法部

春季の各大会が中止となる中、
大阪代表選考会が6月と7月に実施された。

この結果、第66回全国高等学校日本拳法選手権大会に、
団体戦(男女共)、個人戦(男子14名、女子7名)の
出場決定(8月 和歌山県)

卓球部

令和3年度大阪高等学校卓球選手権大会(5月)

女子学校対抗の部 第3位

第75回近畿高等学校卓球選手権大会(7月 大阪府)

女子学校対抗の部 ベスト16

バドミントン部

2021年度全国高等学校総合体育大会大阪府予選会

バドミントンの部(4月~6月)

学校対抗の部 女子第3位

男子テニス部

令和3年度大阪高等学校春季テニス大会(4月)

男子シングルの部 予選89ブロック 優勝

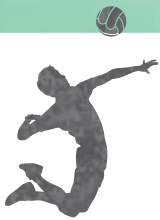
バレーボール部

令和3年度春季大会 兼 大阪高校選手権大会 兼
全国高校総合体育大会近畿大会国民体育大会 大阪府予選
4回戦進出

吹奏楽部

第60回大阪府吹奏楽コンクール中地区大会(7月)

銀賞獲得(高等学校A)



3年生スポーツ大会

高校 林田 智笑



今年度のスポーツ大会を、2年生は6月7日、3年生は6月
14日に実施する予定でしたが、緊急事態宣言発令により、延
期しました。宣言が解除され、まん延防止等重点措置になっ
た6月21日(月)に、3年生のみスポーツ大会を実施しました。

総合体育館と第二体育館に分かれて、感染防止対策をしつ
かり講じ、男女ともバレーボールを行
いました。バレーボール部や運動部の
生徒をはじめ、全生徒が一丸となっ
て、一つのボールをクラスみんなで必
死に繋いでいました。アタックが決ま
ると会場全体も盛り上がり、みんな
喜びを分かち合っていました。

クラスみんなで協力し合いながら体を動かし、クラスの団
結力がより深まるスポーツ大会になりました。

2年生のスポーツ大会ができていないので、なんとか今年
度中に実施したいと考えています。





お山プロジェクト

幼稚園 神庭 光花

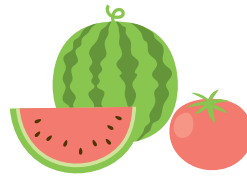


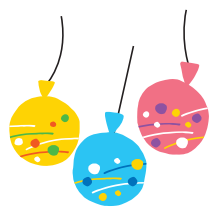
昨年度から始まったお山プロジェクトは、今年度も実施され、五回目を迎えました。お山プロジェクトとは、子どもたちの大好きなお山の広場をもっと活かしてより良い遊びの場所にするため、保護者のみなさまと共に環境づくりをしようというプロジェクトです。保護者のみなさまと一緒に、花壇にお花を植えたり、下地を塗っていただいたコンクリートの壁に、青組の子どもたちが思い思いの絵を描いたりして、お山の広場が少しずつ変わってきました。

花壇のお花を見た子どもたちが、「可愛いね」「綺麗だね」とつぶやく姿や、青組の子どもたちが絵を描いた大きな壁に「すてい!」と驚く姿など、子どもたちもお山の変化に気づき、嬉しそうな表情を見せてくれました。また、幼稚園で育てているプチトマトやスイカなどが実をつけ始めると、子どもたちも興味津々で見入っていました。少しずつ、大きくなったり、色を変えたりする姿に、子どもたちも喜びを感じているようでした。

7月10日(土)、保護者のみなさまにご協力をいただき、お山の広場の奥の道の葉っぱを掃除したり、大きく伸びた竹を切ったりして、整備を行いました。お山の奥の道を整備して、子どもたちが探検をしたり、いろいろな遊びを広げたりすることができるようにしたいと考えています。また、今後、お山の広場をどのように活かしていくのかといった、話し合いも行いました。子どもたちが、お山の広場をもっと活かした遊びを広げられるようにと、様々な意見を交換しました。

子どもたちが自然に親しみを持ち、豊かな心を育めるよう、今後の活動を計画していきたいと思っています。今後のお山の広場の様子にご期待ください。





ワクワク! キラキラ! 夏祭り!



幼稚園 楠本 愛



7月20日(火)、夏祭りが行われました。私たち職員も、少しずつ夏祭りの準備を進め、子どもたちの「うわあー!」という笑顔を楽しみに当日を迎えました。

「いっぱい楽しんできてね!」と保護者に見送られ、元気に登園した子どもたちは、まず目に入った廊下の提灯や飾りを見て、普段の幼稚園とは違った雰囲気を楽しみながらワクワクして各部屋に入りました。

まずは金魚すくい、ヨーヨー釣り等、夏の遊びを各クラス順に巡りました。金魚すくいでは紙が破れた後も金魚を釣ろうとする子ども、紙を濡さないように慎重に遊び始めようとする子ども、それぞれ可愛らしい姿で遊びに夢中になっていました。夏の遊びが終わると、夕食はみんな大好きカレーライス!食後から日が暮れていく様子に気づき、「夜になってきたー!」と園から見る景色は特別なようでした。友だちや保育者とたくさん話していると、周囲の提灯にも明かりが灯り、子どもたちはあちこちキョロキョロと見回して目を輝か

せていました。キャンプファイヤーを大きく囲んで盆踊りをする、いよいよ最後のお楽しみの打ち上げ花火。「あっち!こっち!」と次々に上がる花火をキラキラとした笑顔で見つめていました。

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、今年度も年長児のお泊まり保育は中止になり、各自治体でも夏祭りが中止されるなど、いろいろな経験がしづらい状況が続いています。今回の夏祭りが子どもたちの素敵な夏の思い出になってほしいと思います。



学園の中の史跡 立教館と申します

法人本部 総務部 江端 七海・松井 愛

みなさん はじめまして、私は立教館と申します。柘植葛城(つけかつじょう/1804~1874)が故郷の子弟を教育するために建てた学校(私塾)であります。柘植先生は柏原市国分出身で「頼山陽門下の四天王の一人」と言われた俊才なのです。父 瀧洲の後を継ぐべく医業に励み、国分の地で地

域医療に貢献して名声を挙げる中で、河内の学芸文化的基盤の脆弱さを嘆き、自らが学校を興したいとの強い志を抱くようになりました。天保12年(1841)に国分の有志の人々と共に、私、立教館は創設されました!

※現在の立教館は明治3年(1870)に建て直されました。



立教館の自慢♪

昭和22年(1947)大阪府史跡に指定され、柏原の文化財となりました!

実は貴重な建物なんだ!えっへん



玉手山学園とのおつきあい

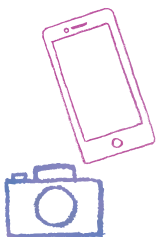
村での管理が難しくなったので、昭和39年(1964)に現、学校法人玉手山学園に移築されました。



みんなが大切にしてきた立教館をお願いします!

立教館はこんな風に使えます!みなさんも使ってね!

FOPのR Café、短大医療秘書学科によるカルタ大会など…
過去には高校のクラブで使われていました。
(ご利用・ご意見は法人本部施設部へお申ください)



#立教館映えルンです などのハッシュタグをつけて、ぜひ立教館でインスタ映え写真を撮ってください!

ナイス映え写真を投稿して下さった方は、もしかしたら学園広報に載るかも!?

景品
贈呈!



Tamaしか勝たん 😊

「学園でのベストショット!」 ご投稿ありがとうございます



法人本部 総務部 松井愛



「FRONT SQUARE大好き」
蝉から軽快に逃げるさん



「おいでませ、Rカフェへ」
FOPインスタグラマー代表さん



「この後美味しくいただきました」
FOPインスタグラマー代表さん



「爽やかな風にTAMATEYMA FLAG」



「梅雨かおる紫陽花」
FOPインスタグラマー代表さん



#リゾート学園TAMATEYAMA



#立教館映えルンです



学園広報では、学園に関わる皆さまの
日々の素敵なワンシーン投稿を随時募集いたします!
掲載当選者の最大10名には、景品贈呈!



【応募方法】

写真に「Webクラブ(@fukkanjokoho)」をタグ付けして投稿!
良ければ一言コメントもつけてください!
※個人が特定できる写真は、本人の許可が必要です。

【写真の選定・掲載について】

Webクラブへのタグ付けから、お写真を拝見し、
担当よりご連絡させていただきます!
許可いただいたお写真は次号の学園広報に掲載!お楽しみに♪
(担当:松井)



Like



#follow me

すきピ

エモい

かあたん

やばみ

キュンです



たくさんの素敵なお投稿をお待ちしております!

令和2年度 決算概要

資金収支計算書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで (単位 千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	4,508,791	人件費支出	3,347,326
手数料収入	51,484	教育研究経費支出	1,711,064
寄付金収入	6,349	管理経費支出	519,186
補助金収入	1,471,574	借入金等利息支出	0
資産売却収入	17,836	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	79,835	施設関係支出	258,291
受取利息・配当金収入	17,158	設備関係支出	229,830
雑収入	125,881	資産運用支出	0
借入金等収入	0	その他の支出	277,532
前受金収入	697,056	資金支出調整勘定	△286,377
その他の収入	2,361,107	翌年度繰越支払資金	4,091,519
資金収入調整勘定	△924,054		
前年度繰越支払資金	1,735,355		
収入の部 合計	10,148,372	支出の部 合計	10,148,372

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

事業活動収支計算書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで (単位 千円)

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金	4,508,791	人件費	3,307,368
手数料	51,484	教育研究経費	2,319,186
寄付金	7,399	管理経費	555,845
経常費等補助金	1,438,618	徴収不能額等	3,055
付随事業収入	79,835		
雑収入	117,984		
教育活動収入計	6,204,111	教育活動支出計	6,185,454
教育活動収支差額	18,657		

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科目	決算	科目	決算
受取利息・配当金	17,158	その他の教育活動外支出	0
教育活動外収入計	17,158	教育活動外支出計	0
教育活動外収支差額	17,158		
経常収支差額	35,815		

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科目	決算	科目	決算
資産売却差額	2,706	資産処分差額	125,123
その他の特別収入	52,544	その他の特別支出	6,317
特別収入計	55,250	特別支出計	131,440
特別収支差額	△76,190		

基本金組入前当年度収支差額	△40,374
基本金組入額合計	△132,086
当年度収支差額	△172,460
前年度繰越収支差額	△4,137,082
基本金取崩額	239,598
翌年度繰越収支差額	△4,069,944
(参考)	
事業活動収入計	6,276,519
事業活動支出計	6,316,894

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

【資金収支計算書】

学生生徒等納付金収入は、学生生徒園児数が前年度と比べてほぼ横ばいとなり、予算比では14百万円減少、前年度比40百万円増加の4,509百万円となりました。

手数料収入は、入学検定料収入が減少したため、予算比9百万円減少、前年度比10百万円減少の51百万円となりました。

寄付金収入は、予算比6百万円増加、前年度比1百万円増加の6百万円となりました。

補助金収入は、今年度より大学及び短大において高等教育の修学支援新制度に係る授業料等減免交付金を計上しており、予算比51百万円増加、前年度比125百万円増加の1,472百万円となりました。

付随事業・収益事業収入は、予算比7百万円減少、前年度比24百万円減少の80百万円となりました。

受取利息・配当金収入は、予算比2百万円増加、前年度比1百万円減少の17百万円となりました。

雑収入は、主として私立大学退職金財団及び大阪府私学総連合会からの交付金収入であり、予算比59百万円増加、前年度比30百万円減少の126百万円となりました。

前受金収入は、授業料及び入学金の前受金が減少したため、予算比229百万円減少、前年度比44百万円減少の697百万円となりました。

その他の収入は、減価償却引当特定資産について、引当金に対する特定資産の割合を見直したため取崩収入を計上しており、予算比61百万円増加、前年度比1,779百万円増加の2,361百万円となりました。

その結果、**収入の部合計**は、予算比216百万円減少、前年度比892百万円増加の10,148百万円となりました。

人件費支出は、教員人件費が減少したため、予算比29百万円減少、前年度比97百万円減少の3,347百万円となりました。

教育研究経費支出は、実習費支出、旅費交通費支出、報酬委託手数料支出等がコロナ禍による教育活動の変化で想定よりも少額となり、予算比151百万円の減少となりました。一方、今年度より大学及び短大において、高等教育の修学支援新制度に係る奨学費支出を計上している影響により、前年度比365百万円増加し、1,711百万円となりました。

管理経費支出は、報酬委託手数料支出、渉外費支出、広報費支出、旅費交通費支出、福利厚生費支出等がコロナ禍の影響で想定よりも少額となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の密対策のためスクールバスを増便したことに伴い、補助活動費支出が増加しました。結果、予算比15百万円減少、前年度比34百万円増加の519百万円となりました。

施設関係支出は、今年度実施予定案件のうち、一部が未実施となったため、予算比68百万円の減少となりました。一方、前年度に学園2号館建築工事に係る支出があった影響により、前年度比は1,556百万円減少し、258百万円となりました。

設備関係支出は、今年度に完成した学園2号館に係る機器備品支出が大きかったため、予算比8百万円減少、前年度比121百万円増加の230百万円となりました。

資産運用支出は、今年度実績はなく、予算比60百万円減少、前年度比267百万円減少となりました。

上記の結果、**翌年度繰越支払資金**は予算比310百万円増加、前年度比2,357百万円減少の4,092百万円となりました。

【事業活動収支計算書】

(教育活動収支)

教育活動収入は、経常費補助金及び雑収入が想定より上振れたことと今年度より大学及び短大において高等教育の修学支援新制度に係る授業料等減免交付金を計上しているため予算比で51百万円増加、前年度比284百万円増加の6,204百万円となりました。

教育活動支出は、人件費、教育研究経費、管理経費が減少したため、予算比259百万円減少しました。一方、今年度より大学及び短大において高等教育の修学支援新制度に係る奨学費を計上しているため、前年度比255百万円増加の6,185百万円となりました。

その結果、**教育活動収支差額**は予算比310百万円増加、前年度比28百万円増加の19百万円となりました。

(教育活動外収支)

教育活動外収入は、受取利息・配当金のみであり、予算比2百万円増加、前年度比1百万円減少の17百万円となりました。

教育活動外支出は、借入金等利息等ですが、借入金がないので予算、実績共0です。

その結果、**教育活動外収支差額**は予算比2百万円増加、前年度比1百万円減少の17百万円となり、経常収支差額は、予算比312百万円増加、前年度比28百万円増加の36百万円となりました。

(特別収支)

特別収入は、施設設備補助金及び現物寄付等を計上したため、予算比は53百万円増加したものの、前年度に学園2号館に係る施設設備補助金があったため、前年度比176百万円減少の55百万円となりました。

特別支出は、予算比で1百万円減少したものの、今年度に短大1号館の解体撤去に伴う建物処分差額等があったため、前年度比109百万円増加の131百万円となりました。

その結果、**特別収支差額**は、予算比53百万円増加、前年度比285百万円減少の△76百万円となりました。

(当年度収支差額等)

基本金組入前当年度収支差額は、予算比371百万円増加したものの前年度に学園2号館に係る施設設備補助金による特別収入があったこと及び今年度に短大1号館の解体撤去に係る特別支出があったため、前年度比258百万円減少の△40百万円となりました。

基本金組入額合計は、一部の案件が未実施であったこと等により、予算比104百万円の減少となりました。また、前年度に学園2号館建築工事に係る組入等があったため、前年度比1,086百万円減少の△132百万円となりました。

その結果、**当年度収支差額**は予算比474百万円増加、前年度比828百万円増加の△172百万円となりました。また、**基本金取崩額**240百万円があり、**翌年度繰越収支差額**は予算比713百万円増加、前年度比67百万円増加の△4,070百万円となりました。

貸借対照表

令和3年 3月 31日

(単位 千円)

資産の部		負債の部	
科目	本年度末	科目	本年度末
固定資産	19,756,119	固定負債	703,693
有形固定資産	15,077,645	退職給与引当金	703,693
特定資産	4,013,100	流動負債	1,352,907
その他の固定資産	665,374	前受金	697,056
流動資産	4,300,541	その他	655,851
現金預金	4,091,519	負債の部合計	2,056,599
その他	209,022		
		純資産の部	
		科目	本年度末
		基本金	26,070,005
		第1号基本金	25,704,005
		第2号基本金	0
		第4号基本金	366,000
		繰越収支差額	△4,069,944
		翌年度繰越収支差額	△4,069,944
		純資産の部合計	22,000,061
資産の部合計	24,056,660	負債及び純資産の部合計	24,056,660

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

【貸借対照表】

資産の部において、有形固定資産は、短大1号館の除却があったこと等により、前年度末比291百万円減少の15,078百万円となりました。

特定資産は、退職給与引当特定資産が40百万円、減価償却引当特定資産が1,930百万円減少したため、前年度末比1,970百万円減少の4,013百万円となりました。

その他の固定資産は、差入保証金の減少等により、前年度末比2百万円減少の665百万円となり、固定資産合計では前年度末比2,263百万円減少の19,756百万円となりました。

流動資産は、未収入金が減少したものの、主として減価償却引当特定資産を取崩したことにより現金預金が増加したため、前年度末比2,180百万円増加の4,301百万円となりました。

その結果、資産の部合計は前年度末比83百万円減少の24,057百万円となりました。

負債の部においては、主として前受金及び退職給与引当金が減少したため、負債の部合計は前年度末比43百万円減少の総額2,057百万円となりました。

純資産の部において、基本金は、短大1号館の解体撤去により、第1号基本金が減少したため、前年度末比108百万円減少の26,070百万円となりました。

繰越収支差額(翌年度繰越収支差額)は、事業活動収支計算書の当年度収支差額等で述べたように、前年度末比67百万円増加の△4,070百万円となりました。

その結果、純資産の部合計は前年度末比40百万円減少の22,000百万円となりました。

令和3年度 予算概要

資金収支予算書

令和3年 4月 1日から 令和4年 3月 31日まで

(単位 千円)

収入の部		支出の部	
科目	予算	科目	予算
学生生徒等納付金収入	4,191,172	人件費支出	3,351,334
手数料収入	56,580	教育研究経費支出	1,679,087
寄付金収入	350	管理経費支出	556,099
補助金収入	1,385,481	借入金等利息支出	0
資産売却収入	0	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	89,394	施設関係支出	196,262
受取利息・配当金収入	13,500	設備関係支出	84,334
雑収入	44,615	資産運用支出	43,350
借入金等収入	0	その他の支出	296,674
前受金収入	782,571	[予備費]	20,000
その他の収入	183,157	資金支出調整勘定	△47,516
資金収入調整勘定	△718,436	翌年度繰越支払資金	3,940,280
前年度繰越支払資金	4,091,519		
収入の部合計	10,119,904	支出の部合計	10,119,904

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

【資金収支予算書】

令和3年度予算は、施設や設備などの投資に係る支出が前年度と比べて減少するものの、収支の均衡を欠く予算編成となりました。

資金収入は、厳しい学生募集環境のため学生・生徒数が減少し、学納金が前年度予算に比べて減少すると見込まれるため、前年度比410百万円減少の5,781百万円となりました。

資金支出は、前年度に行われた学園新校舎建設のような大きな投資を予定していないことから、前年度比468百万円減の5,887百万円となりました。

その結果、資金収支差額が△151百万円となり、次年度繰越支払資金が減少する予算編成となりました。

【事業活動収支予算書】

事業活動収支においても資金収支と同様の要因により、事業活動収入は、学納金が前年度予算に比べて減少すると見込まれるため、前年度比394百万円減の5,781百万円となりました。

事業活動支出は、人件費が増加するものの、教育研究経費及び管理経費が前年度予算に比べて減少すると見込まれることと前年度に計上した短大1号館に係る除却損が大きかった反動などにより、前年度比176百万円減の6,405百万円となりました。

その結果、基本金組入前当年度収支差額は前年度比219百万円減で△624百万円、基本金組入後の当年度収支差額は前年度比245百万円減で△886百万円となり、翌年度繰越収支差額が減少する予算編成となりました。

事業活動収支予算書

令和3年 4月 1日から 令和4年 3月 31日まで

(単位 千円)

	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科目	予算	科目	予算
教育活動収支	学生生徒等納付金	4,191,172	人件費	3,421,673
	手数料	56,580	教育研究経費	2,341,642
	寄付金	350	管理経費	605,776
	経常費等補助金	1,385,481	教育活動支出計	6,369,091
	付随事業収入	89,394		
	雑収入	44,615		
	教育活動収入計	5,767,592		
教育活動収支差額			△601,499	
教育活動外収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科目	予算	科目	予算
	受取利息・配当金	13,500	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外収入計	13,500	教育活動外支出計	0
教育活動外収支差額			13,500	
経常収支差額			△587,999	

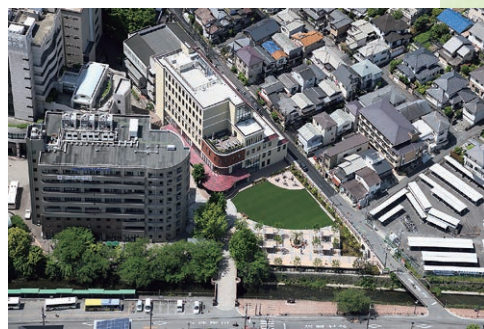
特別収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科目	予算	科目	予算
	資産売却差額	0	資産処分差額	16,334
	その他の特別収入	0	その他の特別支出	0
	特別収入計	0	特別支出計	16,334
	特別収支差額			△16,334
	[予備費]	20,000		
	基本金組入前当年度収支差額	△624,333		
	基本金組入額合計	△261,357		
	当年度収支差額	△885,690		
	前年度繰越収支差額	△4,069,944		
	基本金取崩額	0		
	翌年度繰越収支差額	△4,955,634		
	(参考)			
	事業活動収入計	5,781,092		
	事業活動支出計	6,405,425		

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

法人本部 財務部

FRONT SQUARE オープンセレモニー挙行

法人本部 施設部 田堀 富造



6月28日(月)、好天の中、緊急事態宣言延長に伴い度々延期となっていたFRONT SQUAREのオープンセレモニーを挙行いたしました。はじめに、理事長から、FRONT SQUARE(愛称:ゆめひろば)と命名した由来の説明があり、多くの学生・生徒・園児・教職員・地域の方々に親しまれ、活用されることを期待しているとの挨拶がありました。そして、関係者によるテープカットの後、参加者全員で集合写真を撮影し、セレモニーは無事終了いたしました。

FRONT SQUAREの完成により、短大2号館の解体(H29)～新校舎(学園2号館)の建築(R2)～短大1号館の解体(R3)～FRONT SQUARE整備工事(R3)と足掛け5年にまたがるプロジェクトが終了いたしました。ご尽力いただいた教職員の皆様、学生・高校生のWT委員の皆様には、紙面をお借りして御礼を申し上げます。

また、短大1号館の解体により、玉手山学園の校舎は耐震化率が100%となりましたことも併せてご報告させていただきます。



FRONT SQUAREに設置された銘板には、設置の趣旨、また建学の精神である「感恩」も記載しています。是非、ご覧ください。



ありがとうを大切にする
「夢と志」を育てる その豊かな心を形にし行動する
できる方法を考える やってみる チャレンジする
元気 やる気で 夢中になる
笑い あいさつし 優しく接する
この思いを 正面前面に表し実感し 学園ブランドとして
醸成されることを願い
FRONT SQUARE(フロント スクエア)と命名 愛称「ゆめひろば」
こゝが大勢で賑わい 夢と志が 高まり合い 育つことを希う

学園広報編集委員会

委員長 湯川 雅紀 (大学教育学部) 古橋 正則 (高等学校) 與原 真弓 (法人本部)
委員 横山 学 (大学事務局) 稲垣 晃子 (幼稚園) 松井 愛 (法人本部)
辻村 匡志 (大学事務局) 植田 陽 (法人本部)